

NEWS(PRESS) RELEASE

令和5年7月28日
市民生活部 大王支所

タイトル	大王美術ギャラリー企画展 石山哲央展「溶ける思考、眠る思考」を開催します。
概要	<p>志摩市在住の石山哲央（いしやまあきお）さんは、焼き物を中心に多メディアを織り交ぜた作品、インスタレーション（※）を展開している若手作家です。今回の企画展は、石山さんの志摩市では初となる個展です。</p> <p>少年期の野焼き作品や、焼き物を学び始めてから現在までの13年ほどの様々な作品群、そして、初公開となる制作中の映像作品《トキヲツムグモノたち》など幅広く展示します。</p> <p>石山さんが焼き物の面白さと観念的・感性的に対峙する軌跡を辿（たど）る展示を鑑賞・体感してみてください。</p> <p>【プロフィール】 別紙</p> <p>※インスタレーションとは、絵画・彫刻・映像（動画）・写真などと並ぶ現代美術における表現手法・ジャンルの一つで、展示空間を含めて作品とみなすものです。</p>
開催日	<p>令和5年8月4日（金）～令和5年9月25日（月）（39日間）</p> <p>休館日：火曜日・水曜日（祝日は開館）</p> <p>観覧料：無料</p> <p>※荒天による警報発令時は、臨時休館となります。</p>
開催時間	9時～17時（最終入館は16時30分）、最終日は16時閉館。
開催場所	志摩市絵かきの町・大王美術ギャラリー 2階展示室
主催	志摩市
参考HP	https://www.city.shima.mie.jp/kakuka/gallery/index.html
お問合せ先	<p>志摩市市民生活部大王支所 担当 井上、榎屋</p> <p>TEL 0599-72-4336 FAX 0599-72-4317</p> <p>e-mail d-artgallery@city.shima.lg.jp</p>



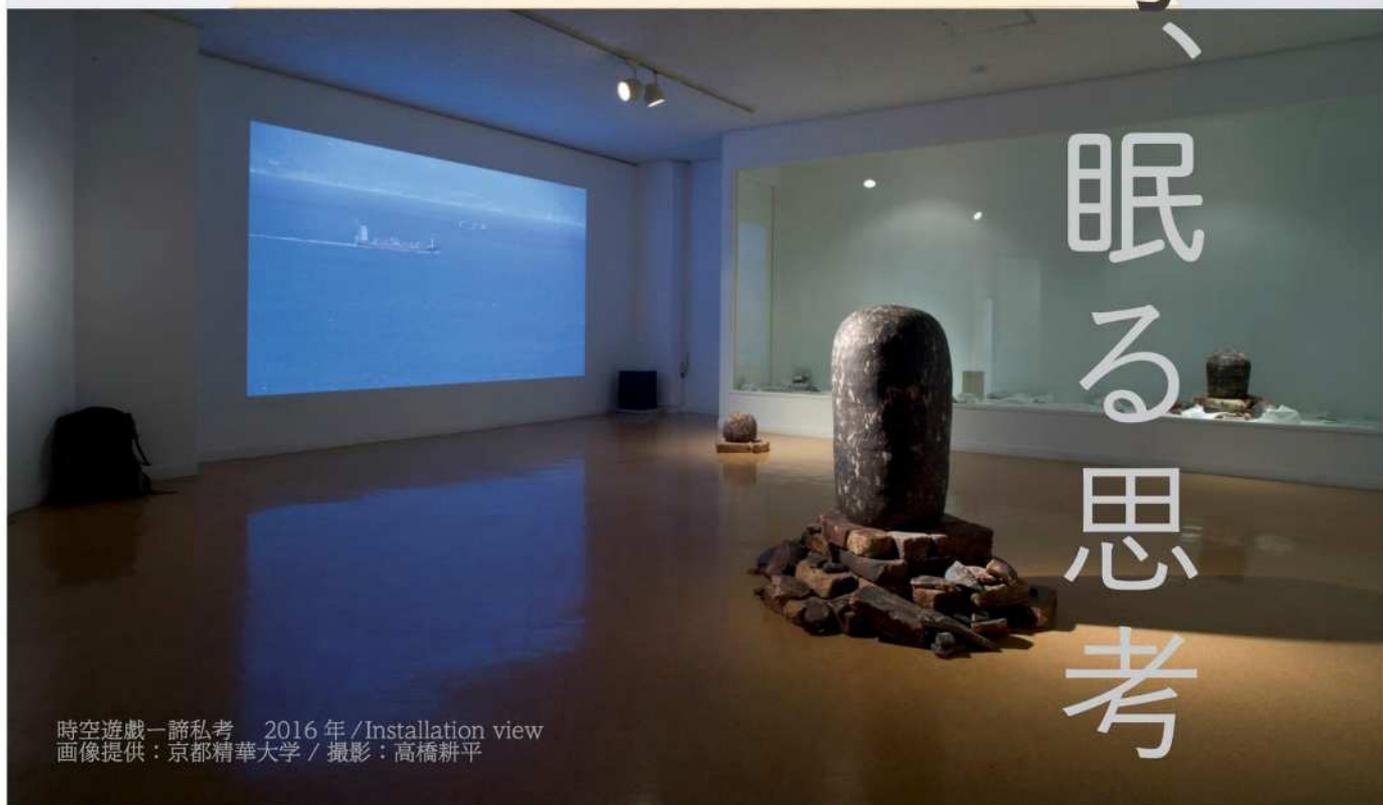
石山哲央展

溶ける思考、

眠る思考



Melt(20230613) 2023年/陶土、磁土、釉薬、オルトソークン他/33×26×38cm



時空遊戯—諦私考 2016年/Installation view
画像提供：京都精華大学 / 撮影：高橋耕平

志摩市

絵かきの町・大王 美術ギャラリー

〒517-0603 三重県志摩市大王町波切 3234 番地 2
0599-72-4336

志摩市絵かきの町・大王美術ギャラリー企画展
石山哲央展「溶ける思考、眠る思考」

2023年8月4日(金) - 9月25日(月)
午前9時 - 午後5時 (最終入館は午後4時30分)
休館日：火・水 (祝日の場合は開館) / 入場：無料
※荒天時などの状況により、臨時休館になる場合があります。

ギャラリーマップ



志摩市絵かきの町・大王美術ギャラリー企画展

石山哲央展「溶ける思考、眠る思考」

2023年8月4日（金）－9月25日（月）

午前9時－午後5時（最終入館は午後4時30分）

休館日：火・水（祝日の場合は開館） / 入場：無料

※荒天時などの状況により、臨時休館になる場合があります。

三重県志摩市在住の美術家・石山哲央（いしやま あきお）の志摩市では初となる個展。少年期の野焼き作品や、焼き物を学び始めてから現在までの13年ほどの様々な作品群、そして、初公開となる制作中の映像作品《トキヲツムグモノたち》など幅広く展示します。

《トキヲツムグモノたち》では、自分にしか読めない独自の文字を刻んだ焼き物作品を国内外の他者へと託す様子と、託された協力者が地中に埋めるまでの過程を写します。

本展では、石山哲央が、焼き物の面白さと観念的・感性的に対峙する軌跡を辿ります。

石山 哲央 ISHIYAMA Akiō

1990年東京都出身。

2014年京都精華大学 芸術学部 素材表現学科 陶芸コース卒業。

三重県志摩市在住。

2014年「GEISAI#20」グランプリ・金賞。2015年「第18回岡本太郎現代芸術賞展」入選。自分にしか解読できない独自の文字を、焼き物に刻み記したOP「ANON（オルガノン）」シリーズ、粘土の可塑性に身を委ねながら成形する「土地蔵（どじぞう）」シリーズ、過去の失敗作などの陶片をパーツに組み込み再構築した「Multiplication, Division」シリーズ、磁器や陶器や釉薬などの異なる状態や性質を行き来しながら、焼成で生まれる歪みなどを積極的に利用した「Melt」シリーズなど、制作の大部分が焼き物でありながら、時に、他メディアを織り交ぜた作品、インスタレーションを展開する。